

2月  
定例会

No.  
43

# しまだ 議会だより

2014

平成26年 5月15日発行



マツリ(祭)＝マツリゴト(政)  
今、結束のとき...

# 1100万円を可決!!

平成26年第1回定例会が、2月20日から3月27日までの36日間の会期で開催されました。

## 平成26年度 予算等を可決

平成26年度の一般会計予算案ならびに特別会計予算案8件、水道事業会計、病院事業会計の予算案および条例案15件、総合計画・後期基本計画、過疎地域自立促進計画の変更（川根小学校建て替えの計画）、辺地に係る公共的施設の総合整備計画の策定、字の区域変更の一般議案4件を含む計30件の議案が審議され、すべて可決されました。

一般会計予算は前年度比2・8%、10億2300万円増の372億1100万円で過去最大の規模となっています。歳出の中で最も大きな割合を占める予算は、昨年同様民生費の29・6%です。

一般会計の主な事業は小・中学校の体育館の天井や照明の耐震化の前倒し、公共施設・道路・橋梁などの老朽化対策、川根小学校建て替え（川根図書館の移転も含む）、横井運動場公園サッカー場の人工芝化

一般廃棄物最終処分場の候補地選定調査などです。



公共施設マネジメントで方向性が検討される市役所・市民会館

## 平成25年度 補正予算等を可決

2月28日には、平成25年度（年度未まで）の補正予算案10件、条例改正案1件、一般議案1件が審議され、すべて可決されました。

### 一般質問に

### 16人が登壇

染谷市長にとっては初めての新年度予算の編成。これに対して3月10日から3日間、4会派の代表議員4人（代表質問）と議員12人（個人質問）が登壇し、平成26年度施設方針や多方面にわたる施策について一般質問が行われました。（一般質問の内容は10〜17ページ参照）

## 議案質疑に 12人が登壇

3つの常任委員会に議案が付託される前の3月13日に、12人の議員が議案に対する質疑を行いました。その一部の内容を報告します。

### ばらのまちづくりとは？

答 島田駅南北広場や市民会館にばらの花壇等を設置し、心が和むなど心理的な効果を得ている。

### 「平和都市宣言」の周知は？

答 ホームページや広報紙などに加え、市の封筒に宣言文を印刷したり、懸垂幕を作り、市庁舎などに掲げたりする方法もある。小・中学生にも紹介していきたい。また、海外への発信はまず姉妹都市・友好都市から考えたい。

### 橋の老朽化対策はどうか？

答 横井の駅西陸橋、神谷城の菊神橋、一小通学路に架かる陸橋、金谷東一丁目の島竹下2号橋の4橋である。



市役所周辺グリーンベルトのばら

平成26年  
2月定例会  
の概要

# 一般会計372億

### 芝生化後の横井運動場公園 サッカー場の予約方法は？

**答** 予約は2カ月前の1日に先着順で受付を予定している。また、多くの市民が利用できる方法も検討していきたい。



### 島田金谷インターチェンジ 周辺の開発は？

**答** インターチェンジ周辺等開発プロジェクトにおける土地利用構想を検討するため、企業立地の需要を把握しようとするものである。

### 総合計画・後期基本 計画の議案審査

総合計画・後期基本計画についての議案は、基本構想におけるまちの将来像を実現するため、議長を除くすべての議員で構成した特別委員会を設置し、3月14日に集中的に審査がされました。  
(7ページ参照)

### 3常任委員会に よる審査

総務消防・経済建設生活・民生病院教育の各常任委員会では、付託された議案について審査を行いました。  
(4から6ページ参照)

### 議会最終日

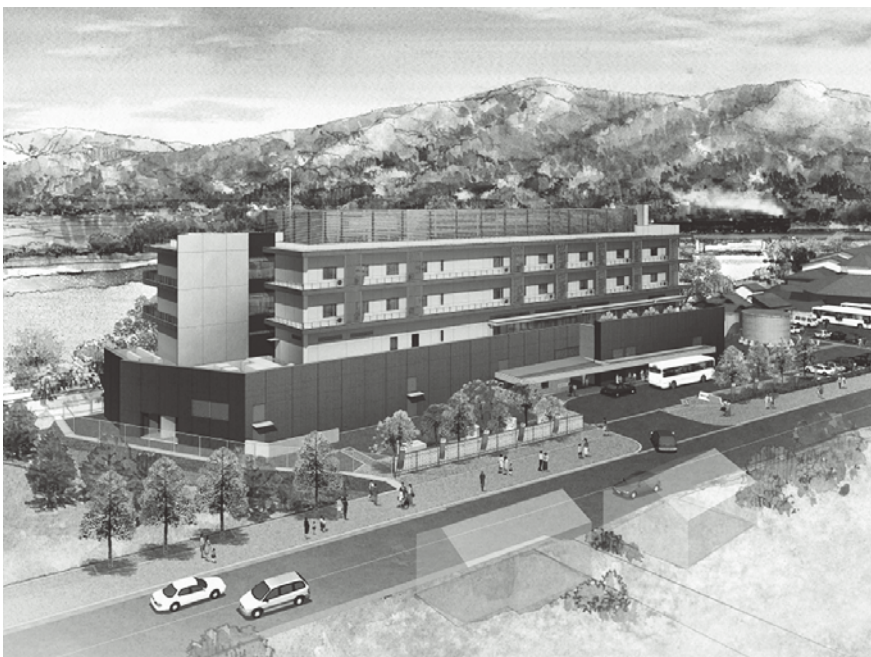
3月27日の最終日には、総合計画・後期基本計画の審査結果や、3常任委員会に付託された議案の審査内容と採択結果が報告され、賛成・反対の討論の後、すべての議案が可決されました。  
(9ページ参照)

### 臨時議会

### 川根温泉ホテルの 指定管理者は (株)時之栖に決定

1月23日の臨時議会で7人の議員が、地元の(株)川根町温泉が外れた理由、川根温泉とホテルの指定管理者が異なることによる問題点、(株)時之栖のスポーツネットワークの実

績、地元雇用の確保はどうなるか、選定の評価基準や選定委員会についてなどの質疑を行いました。この後、付託された経済建設生活常任委員会においてさらに審査し、本会議で採決した結果、全員賛成により、指定管理者を(株)時之栖と決定しました。



過疎地域活性化の新たな拠点となるか川根温泉ホテル

# 「新最終処分場候補地」

## これから調査

### 経済建設生活常任委員会

本会議より付託された議案の審査を行い、すべて可決すべきものと決定しました。主な審査内容は次のとおりです。

#### ☆H26一般会計 予算

##### ○新処分場候補地選定調査事業

問 ゴミ焼却灰の最終処分場の候補地選定業

務の業者と候補地について伺う。

答 選定調査業務の実績のある数者による入札で決定する。現在、候補地は市内全域が対象である。

##### ○合併浄化槽設置事業

問 予算額は、市民の要望に対し十分か。

答 国の補助金削減による予算の縮小があり、補助を受けられなかった方もいた。十分とは言えない。

##### ○認定農業者支援事業

問 担い手支援事務および茶業支援事務を行う嘱託員の具体的業務は何か。

答 認定農業者の農業改善計画の作成指導、新規就農者の指導、農



限界に近い最終処分場（初倉・谷口）

家の相談窓口である。  
○産業活性化事業補助金  
問 事業内容はどのようなものか。

答 商工業関連団体と連携して、産業支援のためのセミナー・講座および個別相談会の開催をするための経費を補助する。

#### ☆H26簡易水道事業特別会計予算

問 鍋島の産業廃棄物処理場の水道への影響は。

答 整備予定の浄水場は処理場のの上流にあるので、現在も将来的にも問題ない。

#### ☆次の条例改正の審査をしました

##### ○温泉給湯条例の一部改正

内容 川根温泉ホテルの指定管理者である株式会社も日帰り温泉と同様に同条例の対象外とし、温泉の利用ができるよう条例を改正。



完成間近の川根温泉ホテル

##### ○下水道条例の一部改正

内容 下水道利用者は、水道水・井戸水の利用状態を変えた時、速やかな届け出を義務付けるために条例を改正。

##### ○消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部改正

内容 消防団員の確保のために機能別団員を設け、報酬額などを定めるよう条例を改正。

##### ○地震災害警戒本部条例の一部改正

内容 災害対策本部の副本部長に、これまでの副本長に加え、新たに、教育長・病院事業の管理者を加えるよう条例を改正。

# 川根小学校建て替えを議員間で討議 付帯意見を付けて決着

## 民生病院教育常任委員会

本会議より付託された議案の審査を行い、すべて可決すべきものと決定し、一般会計予算には付帯意見を付しました。主な審査内容は次のとおりです。

### ☆H26 一般会計 予算

#### ○戸籍住民基本台帳費

問 窓口業務の民間への委託方法は。

答 請負契約となる。

問 今まで働いていた嘱託員の雇用はどうなるか。

答 8人のうち3人は他課へ勤務し、残り5人と新たに1人が委託会社へ勤務する。

#### ○難病患者等介護家族 リフレッシュ事業

問 事業の概要はどうか。

答 在宅で介護している難病患者を訪問ステーション等で一時的に預かり、家族にリフ

レッシュしていただく事業である。

問 対象者は把握しているか。

答 市内に700人位いると思われる。

#### ○斎場管理運営費

問 事業費が増加している理由は何か。

答 島田斎場の火葬炉工事費が1千万円増加した。4つの火葬炉を4年間かけて改修する計画である。

#### ○要保護・準要保護児童 就学援助費

問 小・中学校の就学援助対象件数の状況は。

答 就学援助の人数は合計549人で、前年と同様の傾向である。全体に占める割合は小

○教育雑入  
問 学校給食費保護者負担金が前年度比1千万円の増加である。給食費値上げの検討経過はどうか。

☆後期高齢者医療  
事業特別会計  
問 平成26年度の保険料改定の内容は。

が引き上げられる一方で、均等割軽減の対象が拡充され、全体では一人当たり114円の減額となった。

答 社会情勢や給食費を抑えることによる食料の質低下を考慮し、値上げはやむを得ないという検討結果となった。

答 改定後の所得割率、均等割額、賦課限度額



校舎の建て替えに伴い、図書館が併設されることとなった川根小学校

### 一般会計予算に対する 付帯意見（要約）

当初の8億円から13億円に変更された川根小学校建て替え事業費増加と、それに伴う過疎計画変更に対し、次の意見を付した。

- ・事業方針の変更時は、議案審査迅速化のため、事業費の変更について随時報告すること。
- ・事業規模の変動を抑えるため、重要事項について検討を前倒しし、過疎計画の信頼性を向上させること。
- ・過疎計画や事業費など重要事項の変更時は、部署間の連携により、丁寧な説明をすること。

#### 【付帯意見と対応】

委員会が議決した議案に関して、意見や要望を委員会の意思として述べること。

# 実のある事業仕分けの 実施を要求

## 総務消防常任委員会

本会議より付託された議案の審査を行い、すべて可決すべきものと決定しました。主な審査内容は次のとおりです。

### ☆H26 一般会計 予算

#### ○事業仕分け実施経費

**問** 事業仕分けの対象事業数は。

**答** 対象事業は、平成26年度に実施する約350の事業の中から、第一段階で60程度の事業に絞り、市の行政管理委員会の中に専門部会を設置して最終的に20事業程度に絞った後、7月に抽出を行い、9月に実施していきたい。

**問** 事業仕分けがパフォーマンスで終わらぬよう、十分な説明と研究が必要と思うがどうか。

**答** 実のある事業仕分けをしていきたい。実

施する目的は、行政改革の手法の一つとして限られた資源の有効活用である。もう一つの目的は、市民参加や公開で実施することによって、市民に事業への関心と理解を深めてもらうことである。

#### ○ゆめ・みらい百人会議

**問** 百人会議の今年度の活動予定は。

**答** 自分たちで自主的に進めていきたいという要望が委員の中で多かったため、活動は各分科会に任せる。本年2月に新しい分科会を作り、82のテーマを出してもらったので、今後

は7つの分科会で活動をしてもらう予定である。



3月25日に開催された「ゆめ・みらい百人会議全体会」の様子

### ☆島田市過疎地域 自立促進計画の 変更

#### 説明

川根小学校の校舎、屋内運動場の建て替えおよび川根図書館建設に係る事業変更について、事業計画の修正と2割を超える事業費の増額ということで、過疎計画の変更が提出されました。

**問** 検討委員会の中では、どのような審議がされてきたのか。

**答** 校舎の建設場所の南から北への変更と、屋内運動場の建て替え、および図書館等の建物の中身について検討してきた。

**問** 平成25年2月に過疎計画を変更し、再度の変更である。当局側としても、議会の理解を得る意味でも事前に説明をすべきだったと感じるがどうか。

**答** 計画の変更となった時点で、議会・市民に説明すべきだった。

た。これからはそういうことを考慮して事業を進めていきたい。



川根小学校の完成イメージ図